

ラオス国ビエンチャン市にて医療廃棄物処理を支援 豊川市の加山興業株式会社による医療廃棄物の処理システム導入検証

独立行政法人国際協力機構(JICA)は6月30日、「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」において加山興業株式会社(愛知県豊川市、加山順一郎代表取締役)が提案する「ビエンチャン市における医療廃棄物処理・管理改善に向けた案件化調査」(ラオス国)を採択しました。

ビエンチャン市は「環境的に持続可能な都市」を目指し、「廃棄物処理条例」の制定にむけて体制の整備を進めています。廃棄物処理の状況は改善されつつありますが、処理能力を超える医療廃棄物が未処理のまま埋め立てられるなど、医療廃棄物の不適切な処分が発生している状況にあります。

加山興業(株)は多様な廃棄物処理技術を駆使した独自の「統合廃棄物処理システム」を運用し産業廃棄物の分別徹底・再資源化を実施しています。このシステムをビエンチャン市の医療廃棄物処理に適用することによって、より安全かつ効率的に医療廃棄物を処分出来るようになることが期待されています。



統合廃棄物処理システムの調査イメージ



放置される医療廃棄物

本案件化調査では、ビエンチャン市における未焼却分の医療廃棄物を適切に焼却・乾燥する施設・機材の整備ならびに運用方法の技術移転を目指し、医療廃棄物の排出元である医療機関内での分別状況や収集運搬過程における課題、最終処分場における処理・処分の実態などを調査します。

この調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」として実施されます。案件化調査は、途上国の開発ニーズと日本の中小企業の優れた製品・技術等とのマッチングを行い、製品・技術をODA事業に活用するための情報収集・事業計画立案等を支援することを目的としたもので、2012年度から実施されており、2016年度第1回分は本年2月に公示を行いました。117件の応募のうち35件が採択され、今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

参考:(プレスリリース)案件化調査2016年度第1回公示の採択結果について

URL: <http://www.jica.go.jp/announce/notice/investigation/index.html>

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 中部国際センター 市民参加協力課 梅村、谷口

TEL : 052-533-1387 E-mail : jicacbic-psp@jica.go.jp